

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: <b>0415-156-250</b>
所在地都道府県: <b>宮城県</b>	審査受付番号: <b>131346</b>
学校名 課程名: <b>宮城学院女子大学 学芸学部 生活文化デザイン学科 (平成28年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年: <b>平成25年度(2013年度)</b> 修業年限: <b>4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2013/03/28</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	製図基礎演習	1年	2
①建築設計製図	建築デザイン演習Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	建築デザイン演習Ⅱ	3年	2
①建築設計製図	建築デザイン演習Ⅲ	3年	2
		小計	8
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住生活環境論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅文化史Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅文化史Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居デザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉住環境論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境学実験	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	4年	2
		小計	21
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学A	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学B	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート造・鋼構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造・材料学実験	3年	1
		小計	13
⑧建築生産	建築生産(施工・積算)	4年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	4年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論	1年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン演習	2年	2
⑩複合関連科目	CAD演習	1年	2
⑩複合関連科目	プレゼンテーションデザイン演習	3年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン論(環境文化論A)	1年	2
⑩複合関連科目	建築・都市環境論(環境文化論C)	2年	2
⑩複合関連科目	建築環境評価論(環境文化論F)	4年	2
⑩複合関連科目	建築サステナブルデザイン論	3年	2
		小計	16

学校種別: **大学**

学校課程コード: **0415-156-250**

所在地都道府県: **宮城県**

審査受付番号: **131346**

学校名 課程名: **宮城学院女子大学 学芸学部 生活文化デザイン学科 (平成28年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成25年度(2013年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2013/03/28**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	46
		①～⑩計	62

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。